

商品名:A4クリアファイル グリーンナノデジタルオフセット印刷


仕上りサイズ:約W220×H310mm【UVオフセット印刷】


フルカラー印刷

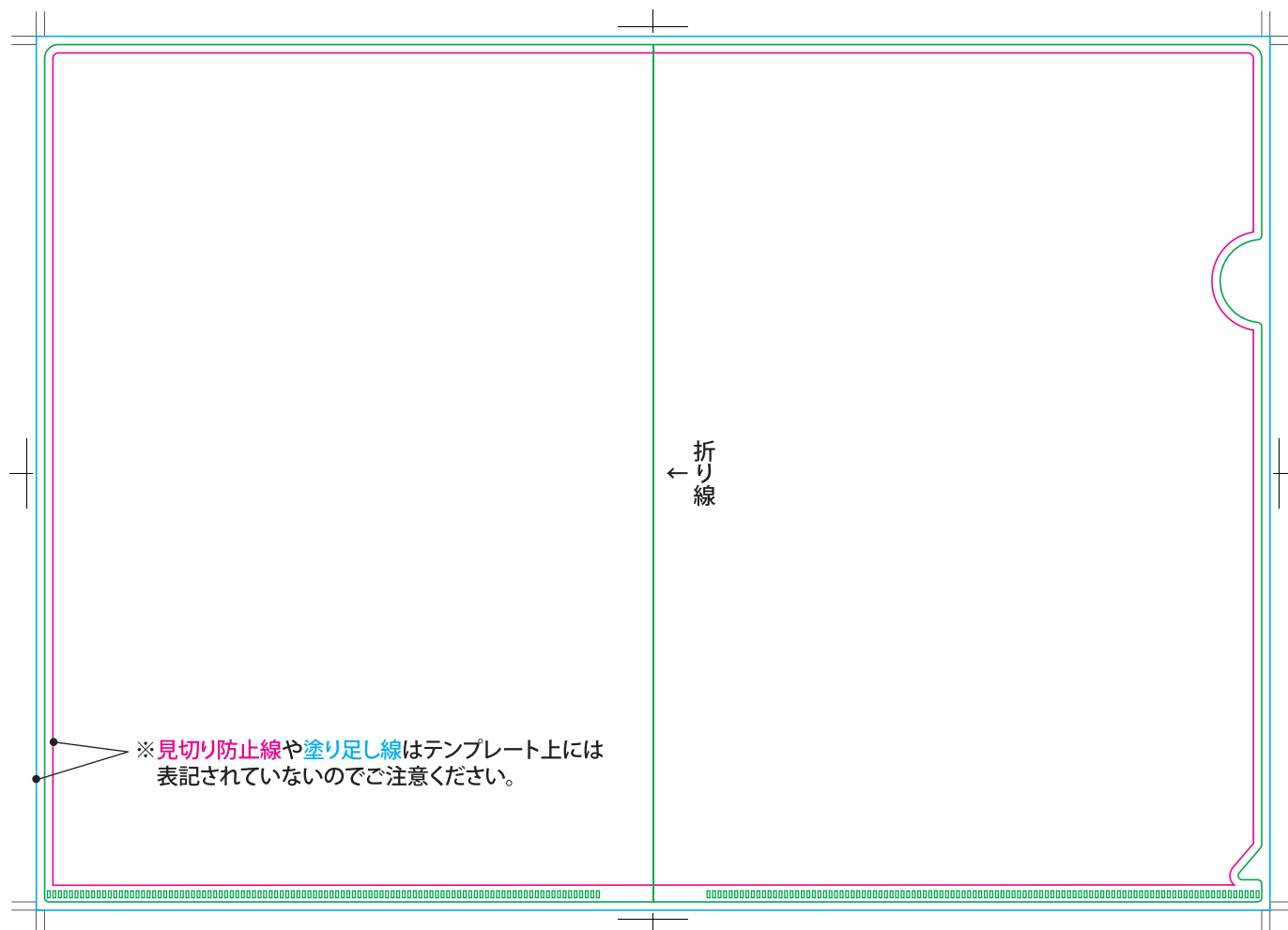
テンプレート上の情報(アタリ線・レイヤーなど)は、移動させたり消したりしないでください。

※『カラー版』レイヤー上で制作してください。

※  仕上り線です。

※  見切り防止線です。文字やロゴなど切れて欲しくないデザインを収めてください。
・仕上り線の3mm内側に収めてください。

※  塗り足し線です。この線一杯に色ベタ、写真などの下地を塗り足してください。
・仕上り線の3mm外側まで塗り足してください。



<レイヤーパレットについて>

レイヤー		
		> トンボ
		> アタリ
		> 後白版
		> カラー版

トンボ・アタリレイヤー

印刷に必要なトンボと、仕上がりの抜きの目安になるアタリのレイヤーです。
このレイヤーは一切の変更を禁止しています。ロックを解除しないでください。
(誤作業防止のため、初期状態ではロックがかけてあります。)

後白版レイヤー (白版不要の場合は、このレイヤーを削除してください)

カラー版のデザインを透けない仕上がりにしたい場合、ここに **K** で白版データを作成してください。グラデーションやKの%を下げることで、半透明のデザインも可能です。
また、**白で表現したいデザインもこのレイヤーにKで作成**してください。
(カラー版に白でデータを作成されていても、後白版レイヤーに白版データが作成されていない場合、仕上がりは「透明」になります)

カラー版レイヤー

絵柄のデザインはこのレイヤーに行ってください。**このレイヤー内のものはすべて印刷されます。**
不要なレイヤーやオブジェクトは削除してください。アタリやメモ書き、透明擬似のグレー等を入れないでください。

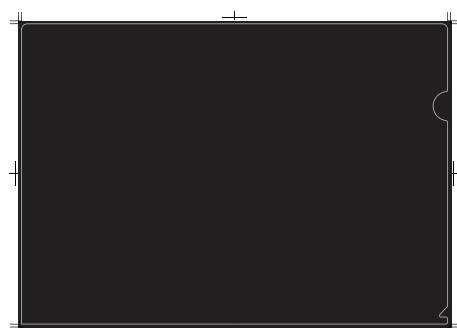
※これらの商品は白版の作成が必要です。

■白版(白引き)とは

- デザインや写真画像、イラストに白色がある(表現させたい) 場合
クリアファイル素材色は透明なので、白色をデザインとして使用する場合、白色印刷が必要になります。
- 書類を透けにくくさせたい場合
中に入れる書類を透けにくくしたい場合には白印刷を施します。

■白版作成の様々なパターン

1 全面に白を引くと透けにくくなります

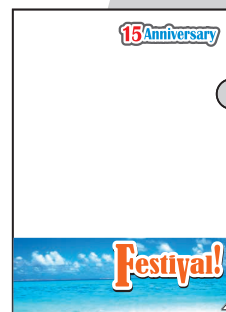


白版展開図

仕上がりイメージ



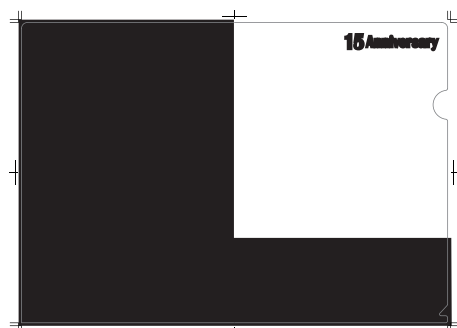
裏



表

白を全面(表・裏)に印刷することにより中の書類は透けにくくなります。
※白引きした部分は完全に不透明にはなりません。

2 白を引かない部分のみ透けます

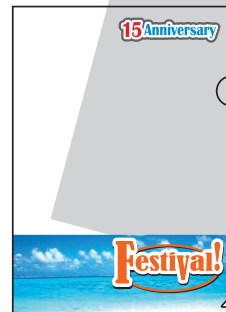


白版展開図

仕上がりイメージ



裏



表

表面は右上のロゴ部分と下の写真部分に白を印刷し、裏面は全て白を印刷します。白を印刷していない部分は透明になりますので、表面から見て白を印刷していない部分だけ、中の書類が透けます。
※白引きした部分は完全に不透明にはなりません。

3 文字と画像以外は透けます



白版展開図

仕上がりイメージ



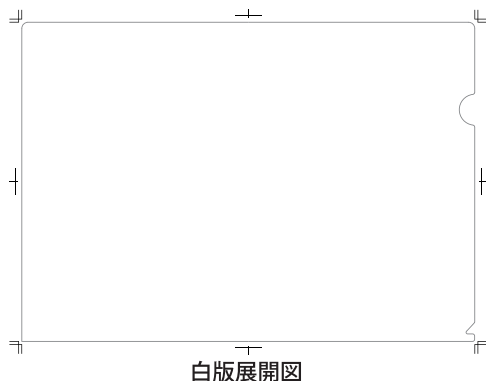
裏



表

表面は右上のロゴ部分と下の写真部分に白を印刷し、裏面は文字の部分に 白を印刷します。白を印刷していない部分は透明になりますので 白を印刷していない部分だけ、中の書類が透けます。
※白引きした部分は完全に不透明にはなりません。

4 全面に白を引かないと全て透けます



白版展開図

仕上がリイメージ



裏

表

全面に白を印刷していないので透明になります。中の書類が全て透けます。

■白版データの作り方 ※白版を作成する際、小さい文字、罫線など細いデータは印刷できませんのでご了承ください。

PP素材であるため印刷時に伸縮が起こります。そのため、プロセスデータの絵柄と同じ大きさを作成されますと、ズレによって白がはみ出てしまいます。白版の絵柄はプロセスデータ「**-0.1mm**」内側に入れて作成してください。また、白版データは黒(K100%)で作成してください。

clear file

スミ：パスのオフセット -0.1mm (内側)
ピンク：プロセスの文字

▲絵柄と白版(K100%)を重ねた場合の見え方

clear file

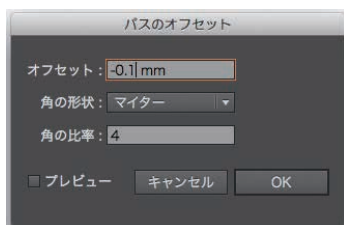
プロセス (CMYK) データ

clear file

白版データ

(分かりやすいように白版(K100%)を前面にしていますが、本来は白版が背面になります。)

作成方法



- ・制作された同じイラストレーターファイルの白版レイヤー上にパス (スミK100%) で作成してください。
- ・パスのオフセット幅を実際のデータから0.1mm内側に入れて作成してください。
- ・「白版を入れたいデザインをコピー」→「白版レイヤーにペースト」→「オブジェクト」→「パス」→「パスのオフセット『-0.1mm』」→元のパスを削除→スミ (K100%) にする

green nanoマークについて (ご使用に関しては強制ではありません。必要な場合はお使いください。)



2種類あります。どちらかをお選びください。

標準色 / C:70 M:0 Y:95 K:0 または DIC172

①単色の色変更は可能です。

- ・グラデーション処理や、単色以外でのご利用はできません。

②表示サイズ・表示位置の指定はありません。

- ・視認性を損なわない範囲でご利用ください。

③使用禁止例

- ・縦横比の変更はしないでください。必ず等倍にて拡大縮小を行ってください。
- ・レイアウトやフォント及びマークの変更やシャドウ処理、回転などしないでください。
- ・同系色や複雑な背景など視認しづらいデザイン上に表示するのはおやめください。

入稿データについて

- aiデータ、画像データ共にCMYKで作成してください。 ●文字のアウトラインは必ずかけてください。
- 画像はリンク配置もしくは、埋め込みしてください。配置している場合は画像データをフォルダにまとめてご入稿ください。
- 画像解像度は、200dpi～350dpiにしてください。 ●特色は使用しないでください。